

..... サッサッ
グリーン情報

2013
vol.37



山口県西部森林組合

「就任のあいさつ」



代表理事組合長 ぎまん けんじ 義満 謙二

組合の皆様方には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申しあげます。平素より組合運営につきまして、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、私は6月26日開催の第16回通常総代会において役員改選が行われ、同日に開催された理事会にて代表理事組合長に就任いたしました。理事2期6年の経験をもとに、微力ではありますが組合員の経済的・社会的地位の向上を目指して、職務に精進する所存でありますので、皆様方のご支援・指導を切にお願い申し上げます。

森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止等の多面的機能の発揮を通じて、国民が安全で安心して暮らせる社会の実現や、木材等の林産物の供給源として地域の活性化と深く結びつくなど、我が国が有する貴重な再生可能資源であります。その恩恵を国民が将来にわたって永続的に享受するには、森林を適正に整備・保全することが重要であります。

また、林業は森林生態系の生産力に基礎をおいているため、適正な生産活動を通じて、森林の有する多面的機能の発揮や山村地域における雇用の創出に大きな役割を果たしているところであります。

しかしながら、我が国の林業は依然として小規模零細な森林所有構造のもと生産性の低い状況であり、木材価格が下落する中で経営コストは上昇したことから採算性が大幅に悪化し、林業生産活動は停滞し国産材の供給量は戦後最低まで減少したため、間伐等の森林施業は十分行われず放置される森林も多々あるため、多面的機能の発揮が懸念されております。

一方、人工林が成熟期を迎え量的に充実し、資源として本格的な利用が可能な段階に入っており、間伐の推進や路網の整備等施業の集約化が急務であり、提案型集約化施業の推進、「緑の雇用」による新規就業者確保育成等人材育成を軸として効果的で安定的な林業経営の基盤づくりを進めるとともに、ウッドネット西部やまぐち協同組合と連携し、地域材の加工流通体制の整備等に取り組み、木材の安定供給と利用拡大に必要な体制を構築し、森林林業の発展に取り組んでまいります。

森林・林業を取り巻く環境が劇的変化を遂げる中で、組合員の皆様が祖先より代々受け継いでこられた貴重な財産である森林を守り、子孫に継承するために時代の流れを見極めつつ、地域林業が力強く再生出来るよう役員及び職員が丸となり英知を結集し組合の発展に努力してまいりますので、なお一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげまして就任の挨拶といたします。



平成 25 年度

安全衛生大会開催

労働災害の防止を目的に当組合主催の安全衛生大会を、8月29日開催いたしました。当日は、山口メンタルヘルス対策支援センター メンタルヘルス対策促進員の湯浅幹子氏を講師に招き「メンタルヘルス 心の健康」と題した講演を行っていただきました。

また、職員、作業員を対象に募集を行った労働安全標語の表彰式をおこない、84作品の中から中央支所所属の作業員 山口英孝さんが最優秀作品の「組合長賞」を受賞されました。最後に出席者全員での指差し唱和、班長代表者による大会宣言を行い安全大会を終えました。



義満組合長あいさつ



受賞された皆様



メンタルヘルス講演



全員で指差し唱和



「千畳里山の会」の紹介

会長 藤本 俊典

長門市日置を拠点に活動する林業研究グループ「千畳里山の会」は平成17年に長門農林事務所主催の林業基礎講座を修了した有志数十名により設立しました。

名前の由来は日置地区と日本海を展望できる標高333mの「千畳敷」という山からつけたものです。当初は、山の管理について知識と技術の習得を目的にスタートしましたが、様々な行事や研修等に積極的に参加し、子供たちや市民の方々との交流のなかで、ふたつの目標を掲げることとしました。一つは技術の向上だけではなく、地域社会との交流を深めて横の広がりを求めていること。もう一つは、次世代の後継者を育てるため、小学校と連携して森林体験学習をおしてふるさとへの山を知ってもらうことです。このような取り組みが高い評価を受け、平成23年、県林業研究グループ連絡協議会から表彰され、中国・四国ブロック林業グループコンクールで活動発表をしました。

そこで、現在取り組んでいる主な活動内容を紹介します

①地域との交流 ふるさと祭りへの参加

「マツタケ狩りゲーム」

これはふるさと祭りのメインステージ上で参加者がサイコロを転がしてマツタケの絵が出たらマツタケを差し上げて、出なかったらクジ引きで会員が持ち寄った農産物を賞品として差し上げるゲームです。運が良ければマツタケがゲットでき、もし外れても空くじがないため、毎年好評で大人気なイベントになっています。

②会員、市民、行政との協働事業 千畳敷道路の景観整備事業

以前は千畳敷に登る市道から日本海の美しい海原を望むことができておりましたが、道路沿線の樹木が大きくなりそれができなくなっていました。そこで、会員、市民、行政との協働事業により、千畳敷に登る市道路線に覆い茂る雑木を伐採して、美し



木工教室



大人気!! マツタケ狩りゲーム



シイタケ植菌作業



シイタケ原木伐採作業

い日本海が望めるようにと昨年計画し、当日は100名近くの多くの方の参加を頂き、作業を実施しました。お陰で青海島や遠く見島まで望めるようになりました。

③子ども達への森への興味・関心の育成 森林体験学習「シイタケ栽培」

毎年、小学生と一緒にシイタケ栽培を行っており、シイタケ原木の伐採から玉切り、運び出し、学校に持ち帰り種駒打ちをしています。種駒を打ち込む穴開け用の専用ドリルを使いこなすのは小学生には難しい作業ですが、会員に手伝ってもらいながらも頑張っており組んでいます。今年度は、シイタケのほだ場作りを新たに計画しています。重たい原木を運び出す大変さや、先輩達が何年も前に植菌した原木からシイタケを収穫する喜びを通してクヌギを育てる里山を大切にすることや、資源を後輩達に引き継いでいく伝統の重さを学んでいます。

里山を放置して荒廃が進むことがあれば、そのつければ必ず私たちに返ってくるようになります。美しい故郷を次世代に引き継ぐためには、里山を守り続けることに努力しなければなりません。

千畳里山の会は結成されて8年目の若いグループですが、会員は皆意欲的で、個性豊かです。これからも皆さんと一緒に、会の目的である二つのポイントを重点に置き、交流の輪を広げていきたいと思っています。

千畳里山の会概要

設 立	平成17年2月
会員数	27名
年会費	2,000円
主な活動内容	日置ふるさとまつりへの参加 森林体験学習 (日置小学校・神田小学校) 千畳敷道路の景観整備事業 先進地視察研修
受賞歴	平成23年度山口県林業研究グループ 連絡協議会から表彰

景観整備により美しい日本海を望む(千畳敷登山道路より)

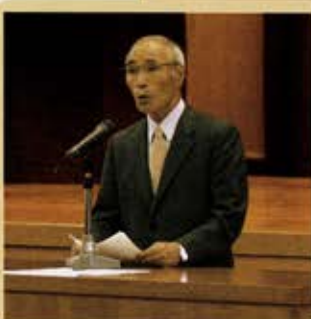


会員一同

第16回 通常総代会



中尾下関市長



一柳組合長

第16回通常総代会を、平成25年6月26日午前10時より下関市豊田生涯学習センター2階ホールにて、中尾友昭下関市長様をはじめ多数の皆様を来賓にお迎えし開催いたしました。

総代出席者は当日現在の総代数が198名に対し、本人出席146名、書面議決書提出者42名で合計188名の出席があり、本総代会は過半数以上の出席で成立しました。

議長には長門市日置地区の藤本俊典総代を指名のうえ、議案を協議しました。議案第1号から議案第12号、付帯決議まで可決しました。

また、議案第12号役員の任期満了に伴う次期役員の選任については、信任投票が行われ、投票総数144票に対して賛成票142票、反対票1票、白票1票で可決され、議案の全ての審議を終え12時前に閉会しました。



藤本俊典議長



来賓の皆様



役員信任投票



採決風景

事業報告

民主党政権下で策定された「森林・林業再生プラン」の実施により間伐作業が進み、切り捨て間伐から搬出間伐へシフトし市場へは大量の丸太が搬入されました。その結果、春先から丸太価格は急落し、かつてない最低価格となると共に、市場での原木受入の停止、合板等の加工産業への入荷制限などが発生しました。

また、国政においては12月に実施された衆議院選挙において自

民党が圧勝し、民主党政権から自公政権へと政権交代が行われ安倍政権が誕生しました。安倍首相が示す大胆な金融緩和、機動的な財政出動、成長戦略の「3本の矢」アベノミクス効果により為替市場では円安・ドル高が進み日経平均株価はリーマンショック以前の水準まで上昇するなど国内景気回復の兆しが出始めてきました。

こうした中、当組合では平成23年に改正された森林法において措置された新たな「森林経営計画制度」に対応するため協議を重ね、範囲内にある森林を対象とした属地計画から全国的にもあまり例のない単一の経営主体が自

ら所有し、又は森林の経営を受託している森林を対象にした属人計画により「森林経営計画」を認定申請することとしました。これは組合所有山林、分収造林契約、信託契約を合わせて100ha以上所有する事により認定請求が申請できるもので、この結果、当組合の組合員及び管内の森林所有者は組合と森林経営委託契約を締結することにより従来どおり補助金を受領し、山林の手入れをすることができ一体的な森林の経営が可能となります。

施業集約化事業の取り組みにつきましては、旧地区ごとに9団地を設定し、今年度の搬出材積については2,866m³と昨年度実績2,146m³に対し133%増の実績をあげることができました。

今年度の決算は、年度目標として7億5千万円の事業収益を計上しておりましたが、計画を上回る8億を超える実績を上げることができました。厳しい社会情勢の中で、年々取扱高は減少しておりますが組合員の皆様方をはじめ、県、市、県森連、関係各位のご指導、ご支援、ご協力によりましてこのような数字を計上でき深く感謝申し上げます。

平成 24 年度 貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日 (単位:円)

科 目	小 計	合 計	科 目	小 計	合 計
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
1 現 金		212,232	1 買 掛 金		23,533,491
2 預 金		596,684,259	2 短 期 借 入 金		-
3 受 取 手 形	0		3 未 払 金		164,563,812
貸倒引当金	-	0	4 未払法人税等		46,775,000
4 売 掛 金	8,467,877		5 賞 与 引 当 金		8,824,460
貸倒引当金	△ 923,912	7,543,965	6 前 受 金		-
5 棚 卸 資 産		2,647,586	7 預 り 金		4,252,914
6 前 払 費 用		775,200	8 受託販売預り金		5,195,752
7 未 収 金	137,000,938		9 受託林産預り金		-
貸倒引当金	△ 920,645	136,080,293	10 雑 負 債		5,082,462
8 立 替 金	92,166,510		流 動 負 債 合 計		258,227,891
貸倒引当金	△ 614,356	91,552,154			
9 一 般 仮 払 金		869,730	固定負債		
10 積 立 保 険		37,712,223	1 長 期 借 入 金		147,000
11 雑 資 産	1,189,196		2 退職給付引当金		117,974,709
貸倒引当金	△ 24	1,189,172	3 役員退任慰労金引当金		5,935,250
流 動 資 産 合 計		875,266,814	4 農林漁業資金借入金		61,697
			固 定 負 債 合 計		124,118,656
固定資産					
有形固定資産			負 債 合 計		382,346,547
1 建 物	126,286,207		(純資産の部)		
減価償却累計額	△ 62,952,237	63,333,970	組合員資本		
2 構 築 物	2,445,150		1 出 資 金		221,005,000
減価償却累計額	△ 2,042,005	403,145	2 利 益 剰 余 金		
3 機 械 装 置	43,960,151		法 定 準 備 金		124,406,606
減価償却累計額	△ 35,746,020	8,214,131	その他利益剰余金		
4 車 両 運 搬 具	66,669,188		任 意 積 立 金		370,497,035
減価償却累計額	△ 64,019,742	2,649,446	当 期 未 処 分 剰 余 金		
5 工 器 具 備 品	17,479,053		当 期 剰 余 金	11,854,167	
減価償却累計額	△ 14,619,347	2,859,706	前 期 繰 越 剰 余 金	13,626,456	25,480,623
6 特 用 樹 林	1,921,651		3 資 本 準 備 金		1,892,735
減価償却累計額	△ 1,844,785	76,866	組 合 員 資 本 合 計		743,281,999
7 土 地		76,242,591			
8 森 林		5,515,844	純 資 産 合 計		743,281,999
有 形 固 定 資 産 合 計		159,295,699			
無形固定資産					
1 ソフトウェア		1,835,750			
無 形 固 定 資 産 合 計		1,835,750			
外部出資					
1. 系 統 出 資 金		86,908,000			
2. 系 統 外 出 資 金		2,261,000			
外 部 出 資 合 計		89,169,000			
その他の固定資産					
1. 長 期 貸 付 金	-				
貸倒引当金	-	-			
2. 農林漁業資金貸付金	61,697				
貸倒引当金	△ 414	61,283			
その他の固定資産合計		61,283			
固 定 資 産 合 計		250,361,732			
資 産 合 計		1,125,628,546	負 債 ・ 純 資 産 合 計		1,125,628,546

平成 24 年度 損益計算書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで (単位: 円)

科 目	計	指 導	販 売	加 工	森 林 整 備
I 事業総損益					
1. 事業総収益	820,187,685	73,600	32,714,790	9,870	787,389,425
2. 事業総費用	584,468,268	6,579,210	21,500,088	5,018	556,383,952
事業総利益	235,719,417	△6,505,610	11,214,702	4,852	231,005,473
II 事業損益					
1. 人件費	169,450,605	847,253	7,625,277	—	160,978,075
2. 旅費・交通費	3,175,879	—	—	—	3,175,879
3. 事務費	6,411,012	—	—	—	6,411,012
4. 業務費	3,857,995	15,155	8,190	—	3,834,650
5. 諸税負担金	23,072,371	—	24,000	—	23,048,371
6. 施設費	22,225,502	—	10,800	—	22,214,702
7. 雑費	1,254,274	—	—	—	1,254,274
事業管理費計	229,447,638	862,408	7,668,267	—	220,916,963
事業利益	6,271,779	△7,368,018	3,546,435	4,852	10,088,510

平成 24 年度 剰余金処分

(単位: 円)

III 経常損益	
1. 事業外収益	10,099,793
2. 事業外費用	—
事業外損益	10,099,793
経常利益	16,371,572
IV 特別損益	
1. 特別利益	3,217,597
2. 特別損失	2,079,002
特別損益	1,138,595
税引前当期利益	17,510,167
法人税、住民税及び事業税	5,656,000
法人税等調整額	—
当期剰余金	11,854,167
前期繰越剰余金	13,626,456
当期末処分剰余金	25,480,623

摘 要	積 算 内 訳	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金				25,480,623
II 剰余金処分額				
法定準備金	当期末処分剰余金		3,000,000	
任意積立金			8,000,000	
出資配当金	払込済出資金の 100 分の 0.5		1,104,270	12,104,270
III 次期繰越剰余金				13,376,353

脚注 1 出資配当金の配当率は、0.5%である。

2 次期繰越剰余金中、教育情報資金は 1,000,000 円である。

組 合 員 及 び 出 資 金

区 分	組 合 員 数			出 資 金		
	正組合員	准組合員	計	出資口数	出資金総額	払込済出資金額
	人	人	人	口	円	円
前年度末現在	10,445	326	10,771	219,568	219,568,000	219,568,000
本年度中増加	6	0	6	1,863	1,863,000	1,863,000
本年度中減少	29	0	29	426	426,000	426,000
本年度末現在	10,422	326	10,748	221,005	221,005,000	221,005,000

第7代役員

6月26日の総代会において役員改選があり、
第7代役員が選任されましたので紹介します。



理事
ふく だ まさし
福田正志(豊田)



代表監事
い い ひろしげ き
飯室茂樹(豊田)



筆頭理事
ひ とつ や な ぎ た け と も
一柳武知(豊田)



代表理事組合長
ぎ ま ん けん じ
義満謙二(下関)



理事
く す だ よ し ふ み
楠田美文(豊浦)



理事
た が み の ぶ ひ さ
田上順久(油谷)



理事
く ま い み の る
熊井 稔(豊北)



理事
お お し た と し あ き
大下利昭(下関)



理事
た な か か ず お
田中一夫(長門)



理事
た け ば や し ひ で あ き
竹林英雄(三隅)



理事
い わ も と けん じ
岩本憲慈(豊北)



理事
み や の し ゅ う じ
宮野修治(長門)



監事
こ に し た く お
小西卓夫(三隅)



監事
わ だ た か あ き
和田孝昭(豊浦)



理事
や す な が と し お
安永敏雄(菊川)



理事
ま つ な が の ぶ あ き
松永信昭(日置)

安全パトロールの実施

災害のない安全な職場作りのために、作業中の現場を訪れ作業状況を視察し、安全作業の徹底を図るため安全パトロールを実施しました。

特に今年 の夏は梅雨明けから連日猛暑が続き、全国的に熱中症に対する呼びかけが行われています。組合としても作業員に対して、熱中症対策を十分するよう指導いたしました。「ゼロ災害」を常に目標とし、これからも安全の徹底に一丸となり取り組む所存です。

平成 25 年度

【安全衛生目標】

リスクアセスメントの実践と
保護具着用の徹底

【安全衛生スローガン】

「一生の 無事故も日々の 積み重ね」

山口 英孝（中央支所）



安全パトロール風景



ボランティア受付



たい積した土砂の搬出作業



「山口・萩・阿武隈雨災害」 における支援に参加

7月28日に発生した1時間に100ミリを越す記録的な豪雨により、山口市阿東地区、萩市須佐、田方地区等に土砂災害や浸水被害が続出し、甚大な被害が発生しました。この災害に対しまして「森林組合系統としての支援ボランティア」を山口県森林組合連合会が事務局として募り、当組合も3日間で9名の職員が参加いたしました。被災地に入りその悲惨な状況を目の当たりにしますと、心が痛み少しでも被災された皆様のお役に立てればとの思いで作業をいたしました。

この災害によりお亡くなりになられた方には哀悼の意を表しますと共に、被災されました多くの皆様には、一日も早い復旧・復興が叶いますよう心よりお祈り申し上げます。

表紙紹介

～林産班の班長として活躍中～

－堀川英明さん－



作業班のメンバー（堀川班）

左より 馬倉裕之 堀川英明 中里信孝 敬称略

間伐材を伐採中の堀川英明さん（48）は中央支所堀川班の班長として活躍中である。

作業員になって今年の11月で4年目を迎えるが、昨年からは林産班の班長に就任する。9月に相棒が家庭の事情により退職し、現在は作業員になって2～3ヵ月の新米作業員2名と作業に従事している。新しい人が入り作業方法を指導しながらの作業なので、なかなかスムーズに仕事を進めることができないが、今後は能率を上げて収益性を高めていきたいとのことである。

編集後記

9月8日 日本国民にとってはうれしいニュースとして、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催が決定しました。実に1964年以来56年ぶりの再現となります。開催まで7年ですがその経済効果は副次的要因を含めて150兆円ともいわれています。国立競技場の建て替え工事等今後オリンピック関連の建設ラッシュに沸くことは必須ですが、是非日本の木材を大量に使用していただき、外国から来られるお客様に対して日本の木材の良さを伝える絶好のチャンスにしたいものです。

日本人の持つ O・MO・TE・NA・SHI の心に木材の持つ YA・SA・SHI・SA をあわせて (T.K)

組合員の名義変更をお願いします

－組合員資格に係る届出のお願い－

- 1 死亡による相続
- 2 譲渡
- 3 共有林の代表者の変更
- 4 記載事項（住所変更等）

上記事項が生じた場合、組合員資格に係る届出が必要になりますので、該当される方は早急に所定の手続きをお願いします。

様式は組合ホームページ

（アドレス "<http://www.ywf.or.jp/>"）

に組合員専用ページを設置し、組合員資格手続きを行う際に使用する様式を提供していますのでご利用下さい。

組合員死亡による相続をされる場合は、組合員の死亡及び相続を確認する書類（例：戸籍謄本、公的に相続した書類等）が必要となります。

なお、手続き（届出）に関して不明な点や詳細につきましては本所、支所並びにグリーンセンターまでお問い合わせ下さい。

本所 083-766-0180

下関支所 083-258-4400

中央支所 083-783-0013

長門支所 0837-22-2001

菊川グリーンセンター 083-287-0550

豊浦グリーンセンター 083-772-0183

三隅グリーンセンター 0837-43-0509

日置グリーンセンター 0837-37-2349

油谷グリーンセンター 0837-32-1130

注意：各グリーンセンターの営業時間は平日の午前中（8時30分～正午まで）となっております。

但し、油谷グリーンセンターの営業時間については平日の9時～12時30分までとなっております。



Create a New Printing Culture

情報を伝えること

…だけが私たちの仕事ではありません。
その先にある目的のための
最良のパートナーであり続けたいと考えています。

印刷・出版・WEB・メディアミックスプロモーション

瞬報社写真印刷株式会社

TEL083-249-1100(代) FAX083-249-1023
http://www.shumpou.co.jp (瞬報社グループ) 下関・東京・福岡・広島・北九州

安全・人と自然・調和

【野生草食獣害防止】 くわんたい・防獣ネット



【除草剤】 ザイトロン・ザイトロンフレ ノック微粒剤 フレノック粒剤・ケイビンエ ース

【殺虫剤】 ハチ・アブエアゾール 【樹幹注入剤】 マッケージ・他各種



【樹皮食い・角研ぎ防止】 パークガード

【野生獣類忌避剤】 ユニファー水和剤 ランデクター ヒルよらん

DDS 大同商事株式会社

〒841-0051 佐賀県鳥栖市元町1246-3
Tel0942-87-9700 Fax0942-87-9704

「5つの大きな柱」で、 お客様のシステム運用を 支えます。

1. ソフトウェアの開発・販売
2. 市販パッケージソフトの販売
3. ネットワークの設計・構築
4. コンピュータおよび各種OA機器の販売
5. システム運用サポート

NEC NEC販売特約店 株式会社 リンク

〒751-0873
山口県下関市秋根西町2丁目10番25号
tel:083-263-2222 fax:083-256-8180
URL:http://www.link1982.com

Forest

2013年10月vol.37

■発行/山口県西部森林組合 〒750-0441 山口県下関市豊田町大字中村853番13
TEL083-766-0180
FAX083-766-0332
URL:http://www.ywf.or.jp/
E-mail:ywf-s@ywf.or.jp



再生紙を使用しています



この印刷物は、自然環境に優しい大豆油インキを使用しております。